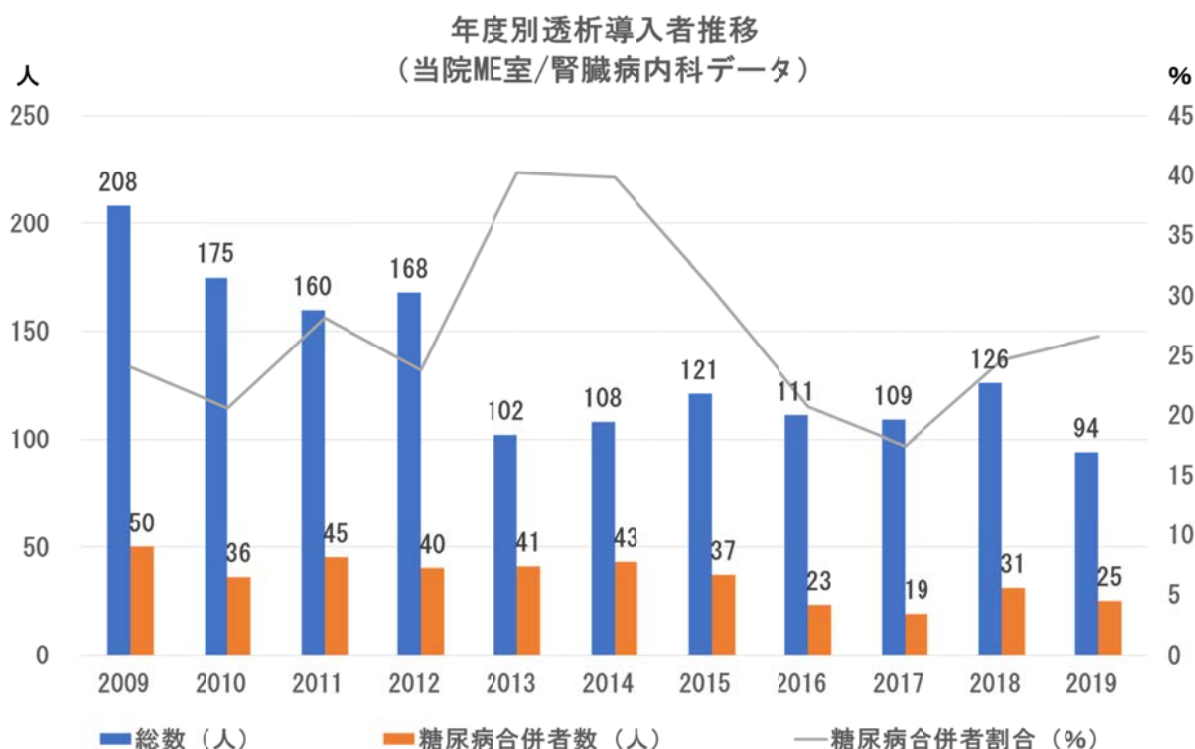


【資料】透析導入患者数推移 (当院)

2017 年末に日本透析医学会が公表した我が国の慢性透析者に関する集計では、透析導入の原疾患の推移で、糖尿病性腎症の占める割合は持続的に上昇し、2011 年調査において慢性糸球体腎炎に代わって原疾患の第 1 位になっています。その後もその割合は上昇したまま持続しており、2017 年の集計では全透析導入者の 42.5% で糖尿病性腎症が原疾患となっております。

一方で、当院では全透析導入者に占める糖尿病者の割合は、17.4-40.2% と低い値で推移しています。

私たちはこの割合を 2019 年を起点にして、糖尿病者の割合を 5 年ごとに平均 3 割減らす目標を持っています。



※症例総数は地域の透析施設数や当院の医師数によっても影響されている可能性があります。
 ※糖尿病合併者でも糖尿病以外の原因（慢性腎臓病）で透析を行っている可能性があります。

【文責】糖尿病センター 杉本一博